

桜を枯らす外来種 **クビアカツヤカミキリ** を発見したら

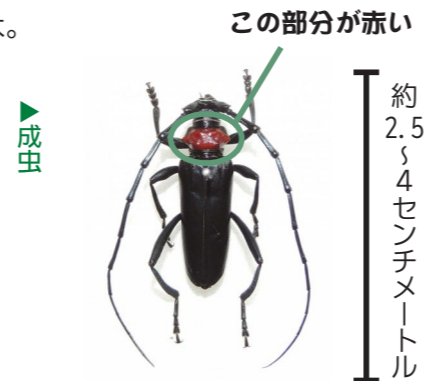
その場で捕殺し、環境課 ☎(48)0331 にお知らせください

▼クビアカツヤカミキリとは

本来、日本には生息しないカミキリムシですが、平成24年に愛知県で初めて確認され、近年桜などの被害で注目されるようになりました。平成25年に埼玉県内で初めて「クビアカツヤカミキリ」が発見されて以降、埼玉県北部や東部の利根川流域などの複数の地域で発見され、市内でも、クビアカツヤカミキリによる被害が確認されています。人への危害はありませんが、桜などバラ科の樹種を好み、幼虫が樹幹内を食害するため、樹勢が弱ったり、枯死するなどします。

▼クビアカツヤカミキリの特徴

- ・成虫は胸部が赤く、体長約2.5～4センチメートルで全体に黒光りする。
- ・幼虫が寄生した樹木には、木くずやフンからなる「フラス」が大量に排出される。
- ・「フラス」は幼虫の侵入孔から排出され、棒状（かりんとう状）で、木の下に大量に落ちる。
- ・成虫脱出孔は直径約2～3センチメートルで、だ円形をしている。
- ・幼虫が寄生する樹木は、桜、ウメ、モモ、スモモなどバラ科の樹木。



※成虫脱出孔を見つけたら、近くに成虫がいる可能性があります。

クビアカツヤカミキリによる被害を防ぐため、成虫を発見したら捕殺をお願いします。クビアカツヤカミキリは特定外来生物に指定されているため、法律により飼育、保管および運搬することが原則禁止されています。

成虫やフラスを発見したら、環境課へお知らせください。

犬の登録、狂犬病の予防注射接種をしましょう

犬の登録、狂犬病の予防注射接種は、法律で飼い主に義務付けられています。また、狂犬病の予防注射を受けた犬の飼い主は、狂犬病予防注射済票の交付を受け、犬鑑札と合わせて犬の首輪などに必ず装着しておかなければなりません。

なお、動物病院で注射済票の交付を受けていない、および高齢または病気などの理由により予防注射の猶予を受けた飼い主は、環境課窓口で手続きをしてください。

問合せ 環境課 ☎(48)0331



予防接種はお済ですか？～子どもの予防接種～

まだ接種をしていない人は、夏休みの機会を利用するなど、体調の良いときに接種しましょう。
※無料で接種可能です。

種類	対象	予診票郵送時期	
①麻しん(はしか)・風しん 第1期	1歳～2歳になる前日まで	生後1か月に冊子にて	
②水痘(水ぼうそう)	1歳～3歳になる前日まで		
③麻しん(はしか)・風しん 第2期	平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれ	4月上旬 ※年長児まで実施	
④二種混合	平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ	4月上旬 ※13歳になる前日まで実施	
日本脳炎	⑤第1期	7歳6か月になる前日まで	令和4年1月生まれまでの児/ 3歳になる月の月末 令和4年2月生まれからの児/ 生後1か月児
	⑥第2期	9歳～13歳になる前日まで (標準接種年齢は小学校4年生)	
	⑦特例	平成7年4月2日～平成19年4月1日 生まれの20歳になる前日まで	高校3年生になる4月上旬

※接種の前には、必ず母子手帳で接種歴を確認してください。
※予診票がない人は、母子手帳を持参し健康増進課窓口までお越しください。



問合せ 健康増進課 ☎(42)8421

人間ドック・脳ドック検査費用の一部助成

問合せ 保険年金課 ☎(43)1111 内線 4404・FAX (43)1125

【注意】令和5年度から特定健診・高齢者健診を受診した場合、人間ドックの検査費用助成申請はできません。
なお、同一年度内に、脳ドックの一部助成と特定健診・高齢者健診を受けることは可能です。

対象	受診日時点でつぎの要件のいずれかに該当し、助成申請時において保険税(料)に未納がない人 ・満35歳以上の国民健康保険被保険者 ・後期高齢者医療被保険者	申込み	医療機関から検査結果を受領後、保険年金課窓口で申請
助成額	上限2万7000円/1人 ※人間ドック・脳ドックのいずれか1回のみ助成で、検査費用が上限に満たない場合は、その額を助成。 ※後期高齢者医療被保険者は、同一年度内に幸手市国民健康保険で、この助成を受けていない人。	申請期間	検査機関に検査費用を支払った日の属する年度内
		持ち物	被保険者証、検査費用の領収書(検診を受けた人あてのもの)、検査結果(写しを取り、原本は返却します)、振込先の預貯金通帳

※人間ドックとは、特定健康診査における健診項目をすべて含むものをいいます。
※脳ドックとは、磁気共鳴映像(MRI)、磁気共鳴血管撮影(MRA)などの画像診断を行うものをいいます。
※検査結果に応じて、「保健指導」をご案内します。

※脳ドックを検診した際に特定健康診査と同じ検査内容を含む場合、助成申請は「人間ドック」となります。
※人間ドックの検査費用助成金支給後に特定健診・高齢者健診の受診が判明した場合、すでに支給した助成金は返還してください。